



平成23年5月2日

各位

上場会社名 ホクト株式会社
 代表者 代表取締役社長 水野 雅義
 (コード番号 1379)
 問合せ先責任者 専務取締役管理本部長 高藤 富夫
 (TEL 026-259-5955)

業績予想の修正と特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月18日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	50,000	9,400	9,400	5,200	155.88
今回修正予想(B)	51,178	9,862	9,638	3,279	99.30
増減額(B-A)	1,178	462	238	△1,920	
増減率(%)	2.4	4.9	2.5	△36.9	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	48,690	9,381	9,397	5,170	156.58

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,800	9,450	9,750	5,650	169.37
今回修正予想(B)	42,855	9,772	9,761	3,695	111.90
増減額(B-A)	1,055	322	11	△1,954	
増減率(%)	2.5	3.4	0.1	△34.6	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	41,371	9,429	9,742	5,348	161.96

修正の理由

平成23年3月期の業績予想につきまして、販売面におきましては、当期通年寄与となりました佐久きのごセンターや新設の福岡八女きのごセンターによる出荷量の増加から販売量は順調に推移いたしました。しかしながら、消費者の生活防衛に対する意識は高く、健康志向への一服感とあいまってきのご単価は振るわず、売上高はわずかながら増加となりました。併せて、営業利益、経常利益も増加する見込みとなったものの、特別損失の計上により通期の連結業績予想及び個別業績予想を修正することといたしました。

1. 連結業績予想の修正について

(1) 東日本大震災による災害損失について

当社宮城きのごセンター(宮城県大崎市)が地震により被害を受けたため、棚卸資産、固定資産等につきまして災害損失約6億円を計上することといたしました。

(2) 連結子会社の減損損失について

当社連結子会社であるHOKTO KINOKO COMPANYが、今後の事業環境及び見通しを勘案し、事業用固定資産につきまして減損損失約17億円を計上することといたしました。

2. 個別業績予想の修正について

(1) 災害損失について

連結業績予想の修正において記載した災害損失約6億円によるものであります。

(2) 連結子会社株式の評価損等について

連結業績予想の修正において記載した当社連結子会社HOKTO KINOKO COMPANYの減損損失の計上等を原因とする財政状態の悪化を受け、同社に対する投資の評価を見直すことといたしました。この結果、為替変動の影響も加わり、関係会社株式評価損約15億円及び関係会社貸付金に対する貸倒引当金約11億円を計上することといたしました。

(注)上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上